

社会人としての“フレッシュ・ライフ！”

進路が内定したときから、“社会人としての新たな生活”を意識しましょう。『ビジネスマナー』は人間関係の基本。来年の4月1日を待つことなく、今のうちから、しっかりと実践しましょう。

『ビジネスマナー』・・・社会人としての‘ABC’

＜人間関係の構築＞円滑な人間関係は自らの積極的な行動によって築き上げるもの。日頃からの誠実な態度、謙虚な受け答え、行き届いた心遣いが肝心です。[3つのポイント]

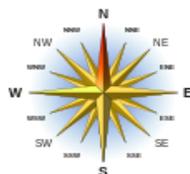
- ① 普段の心掛け: 「この人となら、いっしょに歩いて行くことができる」と思ってもらえるように、より良い人間関係の構築を普段から心掛けましょう。
- ② 言葉遣い: 人間関係の基本はきちんとした言葉遣い。相手に対して常に“尊敬の念”を懐き、しかるべき『敬語』表現を使いましょう。
- ③ 距離感: 相手と自分、お互いにとっての快適な距離感を保つことが良好な関係性をつくるためにとても大切です。



進路についての模索開始！

『1学年進路説明会』＜11月25日(金) 5・6校時に実施＞

職業分野別の分科会で、講師の方の説明に真剣に耳を傾けながら、「職業」・「進路選択」についての基本知識を身に付けたことと思います。



1年生の皆さん 進路決定に向けての見通しを立てましょう！

次の＜2点＞ この時期に是非、考えてみる必要があります。

- ① 将来、自分はどんな職業に就きたいのか。
- ② その職業に就くためには、先ず、どうしなければならないのか。



＜学習面＞でのポイント

何においても、国・数・英の「基礎学力」が物を言います。
どこまでも“日々の授業”を大切に！



『初めから自分にピッタリ合う仕事はない』・・・自分の方から仕事に歩み寄るべし！

※先ずは、3カ月間、1年そして3年、必死に仕事に取り組むべし！

“冬期課外”の実施:「基礎学力の充実」を図ろう! 12/21(水)・/22(水)・26(月)・27(火)

対象学年・主な内容

- 1年生・・・基礎的問題演習。(3学期の放課後、『進学課外』を実施。)
- 2年生・・・3年次の受験勉強に備えた、基礎学力向上のための取り組み。
- 3年生・・・進学先での学習のための基礎固め。



専門学校:[認可校]・[無認可校]の主な違い

認可校

※都道府県知事の認可を受けた学校。「専門学校」の名称を使うことができるのは正式に認可を受けた学校だけです。ただし、認可校であっても、〇〇学院、〇〇カレッジなど、名称は様々です。取得資格の違いは下記の通り。

- ①卒業と同時に資格取得: 栄養士、調理師、保育士など
- ②卒業と同時に「国家試験」受験資格を取得:
自動車整備士、看護師、理容師、美容師など
- ③卒業後、一定の実務経験を積み、所定の国家試験に合格して
はじめて資格を取得: 測量士、第2種電気主任技術者など



無認可校

※学校教育法で定められた「学校」ではない教育施設。教育内容に特に規制がなく、ユニークな教育が可能。全国の主要都市に校舎展開しているのが特徴。学割は発行されず、日本学生支援機構の奨学金の対象になりません。修了しても正式な学歴とは見なされません。つまり、専門学校卒とはならず、高卒のままとなります。

『面接試験』“売り込み”のためのポイント その①

①「あなたはどのように仕事に取り組みますか。」

就職したら、企業の中で自分がどのような存在になりたいのかをきちんと言えるようにしておく必要があります。何であれ実地の経験が大事であり、まずは与えられた業務を一所懸命に遂行する強い意気込みが肝心です。

②「あなたの趣味は何ですか。」

面接官は単に興味本位であなたの「趣味」を尋ねているわけではありません。あなたの人間としての幅の広さ・人間関係の広さ・心の豊かさ・充実した生活への意欲・向上心が問われているのです。どんな趣味であれ、本業を離れて、いかに有意義で楽しい時間を過ごしているかをしっかりとアピールしましょう。



